

令和8年度神戸大学前期日程 入試問題『出題の意図・評価ポイント』

理科（物理）

- ※1 この『出題の意図・評価ポイント』についての質問、照会には一切回答しません。
- ※2 配点（素点）は入試問題に記載してあります。
なお、本学入学者選抜のための教科・科目ごとの配点については、令和8年度神戸大学学生募集要項を参照してください。

【出題の意図・評価ポイント】

問われている内容を的確に読み取り，必要に応じて数式やグラフなどを用いて結果までの導出過程を論理的に説明し，物理現象を正しく記述する能力を総合的に評価する。

- I. 半円のレール上で2つの質点がくり返し衝突する場合の運動について問うた。
 - 問1 完全非弾性衝突の場合の運動法則が理解できているかどうかを評価ポイントとした。
 - 問2 質点の運動が単振り子と同じ運動とみなすことができるかどうかを評価ポイントとした。
 - 問3 完全弾性衝突の場合の運動法則が理解できているかどうかを評価ポイントとした。
 - 問4 完全弾性衝突の場合において、くり返し衝突したときの質点の運動が正しく図示できているかどうかを評価ポイントとした。
 - 問5 非弾性衝突の場合の運動法則が理解できているか、ならびにくり返し衝突したときの質点の運動が理解できているかどうかを評価ポイントとした。

- II. コンデンサーおよびコイルを含む回路についての理解を問うた。
 - 問1 複数のコンデンサーを含む回路において、コンデンサーに蓄えられる電気量および電池がする仕事を理解できているかどうかを評価ポイントとした。
 - 問2 複数の電池およびコンデンサーを含む回路において、コンデンサーに蓄えられる電気量を求める方法を理解できているかどうかを評価ポイントとした。
 - 問3 コンデンサーに誘電体を挿入するとき外力が行う仕事を理解できているかどうかを評価ポイントとした。
 - 問4 LC共振回路における電圧の時間変化を理解できているかどうかを評価ポイントとした。

- III. 加熱による容器内の気体の定積変化と定圧変化、ならびに定圧変化を含む気体の混合について問うた。
 - 問1 定積変化時の気体の状態方程式と内部エネルギーの変化を理解できているかどうかを評価ポイントとした。
 - 問2 定圧変化時に気体がピストンにする仕事を理解できているかどうかを評価ポ

イントとした。

- 問 3 定圧変化時の熱力学第 1 法則を理解できているかどうかを評価ポイントとした。
- 問 4 定圧変化を含む気体混合時の気体の状態方程式と熱力学第 1 法則を理解できているかどうかを評価ポイントとした。